

空中魔城⑳

(1) 下はガガたる山です ビューン ゴーン ビューン 山にあたれば円バンはコッパミジンです。

(2) スヌーツと円バンは山スレスレにたいらにとびました。山にぶつかることはうまくさけられたのです。そして、

(3) 近くのみずうみにしづかにおりていきました。ここは日本のまん中あたりにある名高いみずうみでした。ガンマアはよろこんで、

(4) 「これから日本東京ヘレンラクをとつて、第二の太陽と空中マ城のことをおしえる。太郎、お前はすぐにいってこい。そしてついでにむかえの自動車をよこせ」「ロンロン、いってきます」

(5) こちらは天空高くかがやく第二の太陽です。ガンマアの円バンが下のみずうみにおりてからしばらくたつたころ、まわりのキイロの光がふつときえ、ついで赤い光がきえて

(6) 太陽にうかぶ、大きなオワンをさかさにしたようなものがあらわれました。赤とキイロの光は、この大空中マ城のちいさいたくさんの中から出ていたものでした。そして中では、

(7) 「いよいよ地上の日本からせめて、つぎつぎと世界中の国を征服するときがきた。みんなしつかりたのめますぞ」といいます。ああこの女王の目…この目がテレビにうつっていたのです。果して…